

「信教の自由を覚える集い」

主催：日本福音キリスト教会連合・関東四地区信教の自由を覚える集い実行委員会

憲法逸脱・憲法改正の 流れの中におけるキリスト者 神国日本復活に傾く日本でのキリスト者の使命



憲法改正の流れがますます勢いを増す情勢になってきましたが、私たちキリスト者はこの状況をどのように理解し、何をすることが出来るのでしょうか。今回は憲法問題の専門家である木村庸五弁護士からお話を伺いながら一緒に考えてまいりましょう。

「国家主義的政治勢力が権力を把握し、憲法を改正し、国の形を変えようとしている動きを正確に把握し、今後のキリスト者の役割・使命を考える。憲法違反に目をつぶろうとする「最後の砦・司法」の逸脱にも触れたい。」（木村庸五）

木村庸五（きむらようご） 弁護士のプロフィール

弁護士（専門：国際法務）、安倍首相の靖国参拝違憲等確認請求訴訟弁護団長、日本弁護士連合会憲法対策本部幹事（元日本弁護士連合会憲法委員会副委員長）、第二東京弁護士会憲法問題検討委員会委員（元委員長）日本キリスト改革派湖北台教会長老（我孫子市所在）

★ 日時 2018年2月10日(土)

午前10:30～午後3:00

★ 会場 浜田山キリスト教会 03-3313-7177

京王線、井の頭線「浜田山」下車徒歩7分

【プログラム】

- ★10:30～12:00 主題講演
(席上献金があります)
- ★12:00～13:00 昼食は各自ご持参ください。
※当日、お弁当注文もできます。
- ★13:00～14:30 分科会
 - 1) 講師を囲んで
 - 2) 教会の政治的自覚
 - 3) キリスト教会の戦争観について
- ★14:30～15:00 まとめと現況報告

★お問い合わせ先 045-364-7311
横浜さちが丘キリスト教会（神谷）

